

令和8年度予算案のEBPM「要保護児童対策費の共通経費」

課題データ

保護者のいない児童又は保護者に監護させることが不相当であると認められる児童（要保護児童）など、社会的養護が必要なこどもが約4万人いる中、養育環境の整備や、自立支援の充実等を進め、支援の強化に取り組んでいる。



事業

要保護児童対策費の共通経費

令和8年度当初予算案：6百万円

要保護児童等の保護や自立支援等の推進に必要な会議等の開催や調査の実施等に当たって要する委託費、旅費、謝金、印刷製本費、会議費等を支出する。



※アウトプット、アウトカムの（ ）内は直近の実績値

アウトプット

事業評価検討委員会の実施回数

2025年度 **5**回（5回）

短期 アウトカム

—

中期 アウトカム

—

長期 アウトカム

要保護児童対策に必要な業務を実施すること。

EBPM
指標

目標

こども・若者の権利保障と
その視点の尊重、意見聴取と対話

良好な成育環境の提供

すべてのこども・若者の
健やかな成長の保障

結婚・子育てに関する希望の形成と
その実現を阻む隘路の打破

こども・若者の幸福な生活 / 少子化トレンドを大きく変える / 未来を担う人材の育み